FT-2450GT／FT-2450GR

取扱説明書

Field TALK

作成者：株式会社城山

作成日：2026 年 5 月 11 日

Ver.1.1

目次

1. はじめに 3
1.1. 製品同梱品 3
1.2. 製品の概要 3
1.3. 防塵／防水機能 4
1.4. 自動車運転時のご注意 4
1.5. バッテリーのご注意 4
2. 安全上のご注意 5
2.1. 免責事項について 5
2.2. 危険 5
2.3. 警告 5
2.4. 注意 6
2.5. 保証書 持込修理 6
2.5.1. お客様へのお願い 6
3. 各部名称と機能 7
3.1. 本体 前面部・側面部 7
3.2. 簡単使用方法 8
3.2.1. 充電を行う 8
3.2.2. 電源を入れる 8
3.2.3. ID を設定する（送信機のみ） 8
3.2.4. 各 ID の機能（送信機のみ） 8
3.2.5. チャンネルを設定する 8
3.2.6. 通信を開始する 9
3.2.7. 設定の注意事項 9
3.3. 機能説明 10
3.3.1. 電源オン／オフ 10
3.3.2. 音量調節 10
3.3.3. トークオン／オフ 10
3.3.4. 共有通信方式（送信機のみ） 11
3.4. サイドトーン設定 12
3.5. マイクゲイン設定 12
4. 製品の仕様 13
5. お問い合わせについて 15
5.1. 操作方法・設定に関するお問合せ 15
5.2. 修理・保証対応に関するお問合せ 15
5.3. 製品仕様・技術情報に関するお問合せ（販売代理店様向け） 15

§更新情報

更新 Ver 番号	更新日	内容
Ver.1.1	2026.05.11	PDF 閲覧時の利便性向上のため、参照箇所へのリンク設定を追加

1. はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、快適かつ安全にご使用いただけるよう設計されています。
本書は、製品を正しくお使いいただくための取扱説明書です。
ご使用の前に必ずお読みいただき、内容をご理解のうえでご使用ください。
本書には、安全上のご注意、使用方法、保守・点検に関する情報など、重要な内容が記載されています。
誤った取り扱いは、事故や故障の原因となる場合がありますので、記載事項をよくお守りください。
今後とも末永くご愛用いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

1.1. 製品同梱品

本製品は、本体端末・ネックストラップ・USB 充電ケーブルに加え、送信機(FT-2450GT)にはピンマイク、受信機(FT-2450GR)には片耳イヤホンが付属します。

FT-2450GT

FT-2450GR

ピンマイク

片耳イヤホン

1.2. 製品の概要

本製品は、送信機と受信機で構成されるガイドフォンシステムです。
送信機による最大 3 人同時通話と、人数制限のない受信機運用により、多人数への音声案内を可能にします。
製品の主な特長は以下のとおりです。

- 送信機による最大 3 人同時通話が可能です。
- 受信機は音声受信専用で、使用人数に制限はありません。
- 多人数への音声案内や情報共有に適したシステム構成です。
- 別途中継器を設置する必要がなく、現場ですぐにご使用いただけます。
- 小型・軽量設計で、携帯性に優れた設計です。
- バッテリーは取り外し可能で、バッテリーのみの交換が可能です。

1.3. 防塵／防水機能

本製品には防塵・防水機能は備わっておりません。

水や粉塵が本体内部に侵入すると、故障や損傷の原因となりますので、以下のような使い方は絶対に行わないでください。

- 雨天時に屋外で使用しないでください。
- 水滴が付着している場合や濡れた手で、バッテリーやイヤホンジャックなどを取り付けたり外したりしないでください。
- 蛇口から出る水や洗浄機で本体を洗わないでください。
- 高湿度や粉塵の多い環境で使用しないでください。
- 0℃～45℃以外の環境では使用しないでください。

1.4. 自動車運転時のご注意

安全運転最優先するため、以下の点ご注意ください。

- 運転中は無線機の操作や表示部の注視をしないでください。
- 操作や表示確認が必要な場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。
- 外部の音が聞こえない状態で運転しないでください。
  また、一部の都道府県では走行中のイヤホンやヘッドホンの使用が法律で規制されています。
- 無線機を身体に装着したまま運転しないでください。

1.5. バッテリーのご注意

安全にお使いいただくため、次の点にご注意ください。

- 充電の際には、専用の充電器をご使用ください。
- バッテリーは濡れた手で扱わないでください。
- 水や海水などに濡らしたり、湿気の多い場所で使用・保管しないでください。
- 端子部分に金属物が触れないようご注意ください。
- 廃棄の際は、各自治体の指示に従って適切に処分してください。

2.安全上のご注意

本製品は精密機器扱いとなります。

人への危害や財産の損害を未然に防止し、正しくお使いいただくため、必ず記載事項をお守りください。

また、本製品を安全にご使用いただくため、注意事項は「危険」「警告」「注意」の 3 段階に分類しています。

これらは誤った使用による事故やけがを防ぎ、お客様と周囲の方の安全を守るための表示です。

各表示の意味を理解し、必ず従って正しく取り扱ってください。

⚠ 危険	この表示が付いた指示に従わないと、死亡または重傷を負う危険性が非常に高い状態を示します。
⚠ 警告	この表示が付いた指示に従わないと、死亡または重傷を負う可能性のある状態を示します。
⚠ 注意	この表示が付いた指示に従わないと、軽傷や製品の損傷などの事故が発生する可能性がある状態を示します。

2.1. 免責事項について

地震・雷・風水害などの天災や、当社の責任によらない火災、本製品の違法な使用、またはお客様や第三者が取扱説明書に反した方法で本製品を使用したことにより生じた損害については、法令により賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いません。

2.2. 危険

⚠ 危険

- 分解、改造、はんだ付けは行わないでください。火災や感電の原因になります。
- 異常に熱くなったり、異臭がしたり、煙が出たりした場合は、直ちにバッテリーを本体から取り外し、販売店にご相談ください。

2.3. 警告

⚠ 警告

- 落下したバッテリーや変形・傷ついたバッテリーは、使用せず新しいものと交換してください。
- 製品指定のバッテリー以外は、使用しないでください。
- 湿気・ほこりの多い場所や火器のそばには、設置しないでください。
- 直射日光のあたる場所、車内のダッシュボード、高温になる場所、極端な低温や多湿の環境には、置かないでください。
  変形や故障の原因となります。
- テレビ、ラジオ、電子レンジなどの近くで送信しないでください。

2.4. 注意

⚠ 注意

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- 内部に異物を入れないでください。
- 本体清掃の際は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
  ベンジンやシンナーは使用しないでください。洗剤液に直接入れることも絶対にしないでください。
- 本体は、端子のゴム栓をしっかり閉めた状態で使用してください。
- 端子のゴム栓は、配線接続以外は必ず栓をした状態にしてください。
- 普段使用しない場合は、電源を切って保管してください。

2.5. 保証書　持込修理

保証期間は、お買い上げ日から 1 年間(本体のみ)となります。

修理をご依頼の際は、お買い上げの販売店へご相談ください。

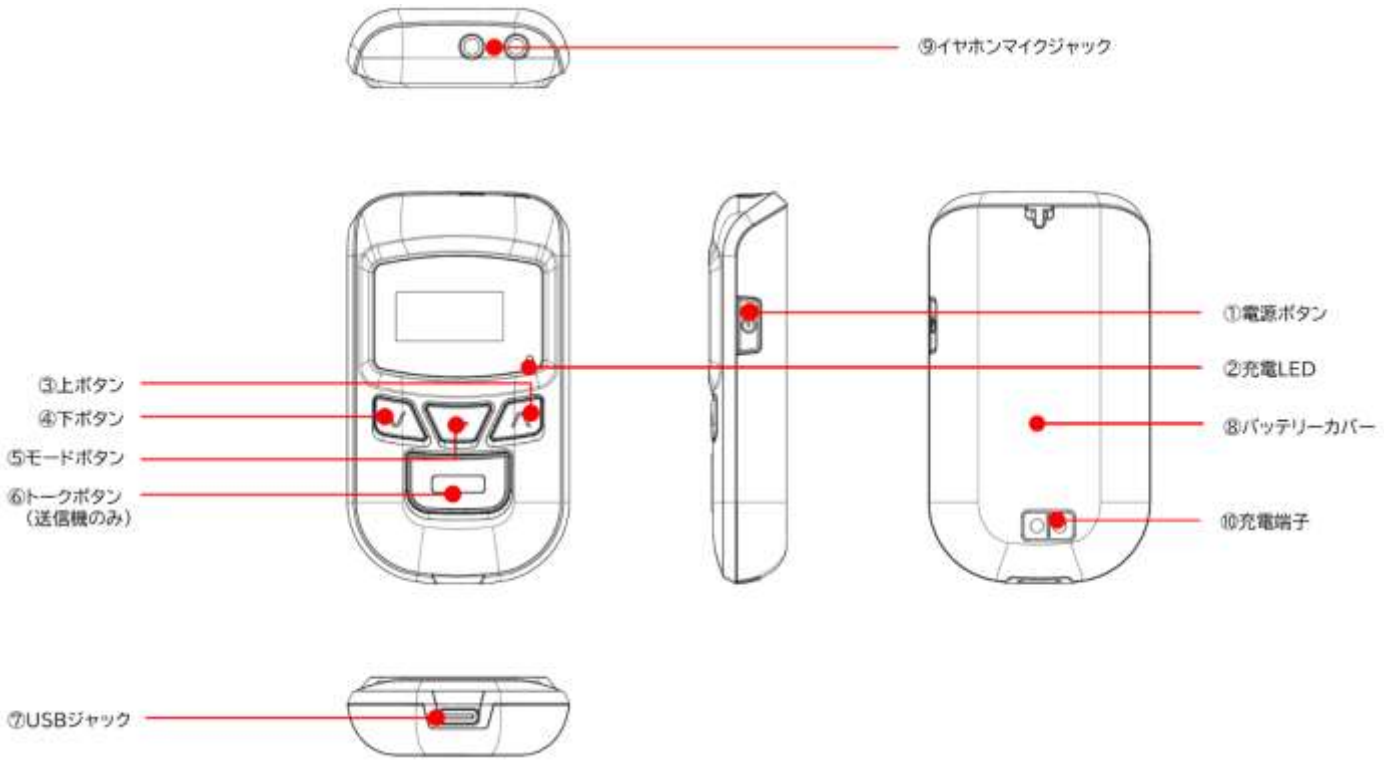
2.5.1.　　お客様へのお願い

修理の際はお手数ですが、ご購入日・ご住所・お名前・ご連絡先などをご記入のうえ、商品とともにお買い上げの販売店へお持ちください。

商品名	インカム　FT-2450GT　／　FT-2450GR	
保証期間	1 年間	ご購入年月日:　　年　　月　　日
お客様	会社名／団体名: ご住所: ご連絡先: ご担当者名:	
お買い上げの販売店		

3.各部名称と機能

3.1. 本体 前面部・側面部



名称	説明
① 電源ボタン	電源がオフの状態で、電源ボタンを長押しすると電源がオンになります。 電源がオンの状態で、電源ボタンを長押しすると電源がオフになります。
② 充電 LED	充電中は点灯し、満充電になると消灯します。
③ 上ボタン	音量・チャンネル・ID などの値を上げるときに使用します。
④ 下ボタン	音量・チャンネル・ID などの値を下げるときに使用します。
⑤ モードボタン	グループ・ID・サイドトーン（送信機のみ）・マイク入力レベル・セキュリティコードなどの設定画面に入るときに使用します。
⑥ トークボタン （送信機のみ）	トーク機能のオン／オフを切り替えるときに使用します。
⑦ USB ジャック	USB ケーブルを接続してバッテリーの充電や、ファームウェアのダウンロードに使用します。
⑧ バッテリーカバー	バッテリーを保護するカバーです。開閉してバッテリーを交換または取り外しできます。
⑨ イヤホンマイクジャック	3.5mm イヤホンマイクやピンマイクを接続するためのジャックです。 （送信機は、正面から見て左側です。）
⑩ 充電端子	専用充電グレードルを使用してバッテリーを充電するための接点です

3.2. 簡単使用方法

本製品は、購入後に簡単な設定を行うことで、すぐにご使用いただけます。※受信機の ID 設定はありません。
以下の手順に従って設定を行ってください。

3.2.1. 充電を行う

使用する無線機を開封し、USB ジャックまたは充電端子(充電ケース使用時)を利用して充電します。
充電中は赤色の充電 LED が点灯し、満充電になると充電 LED が消灯します。

3.2.2. 電源を入れる

電源ボタンを 3 秒以上長押しして電源を入れます。

3.2.3. ID を設定する(送信機のみ)

自分の ID を設定することができます。
同じグループ内には、ID:00に設定された親機が 1 台必要です。

【ID 設定の手順】

1. モードボタンを 3 秒以上長押しして設定画面に入ります。
2. 設定画面でモードボタンを短く押し、ID 設定変更画面に移動します。
3. 上／下ボタンを押して目的の ID を設定します。
   設定可能な ID は「00」~「02」です。
   ※「02」以外の ID は重複してはいけません。
4. モードボタンを長押しするとホーム画面に切り替わります。

3.2.4. 各 ID の機能(送信機のみ)

- ID「00」:親機に設定されます。(グループ内で 1 台のみ必要です。)
- ID「01」:固定チャンネルが割り当てられた子機に設定されます。(同じグループ内で同一 ID は設定できません。)
- ID「02」:共有チャンネルが割り当てられた子機に設定されます。(グループ内に複数台設定できます。)
  他の「02」端末が送信中の場合は、その間送信することはできません。詳しくは 3.3.4.をご覧ください。

3.2.5. チャンネルを設定する

通信を行うチャンネルを設定することができます。
通信を行うためには、通信相手の端末と同一のチャンネルを選択しておく必要があります。

【チャンネル設定の操作手順】

1. モードボタンを 3 秒以上長押しして設定画面に入ります。
2. 上／下ボタンを押して、目的のチャンネル番号を選択します。
   チャンネルは0~34の範囲で設定できます。
3. モードボタンを長押しするとホーム画面に切り替わります。

3.2.6. 通信を開始する

ホーム画面に切り替わると、通信が可能になります。

端末にマイクやイヤホンを接続してご使用ください。

送信機ではトークボタンを押すと通話が開始され、受信機ではそれを聞き取ることができます。

3.2.7. 設定の注意事項

1. 各端末が通信を行うには、チャンネルが一致している必要があります。
2. 設定中は無線通信機能が動作しません。
3. ID:02が割り当てられている送信機は、チャンネルを共有して使用します。
   - トークボタンを押している間のみ送信します。
   - すでにチャンネルを使用している場合は、トークボタンを押しても送信されません。

3.3. 機能説明

3.3.1. 電源オン／オフ

電源オン／オフを切り替えます。

- 電源がオフの状態で、電源ボタンを長押しすると電源がオンになります。
- 電源がオンの状態で、電源ボタンを長押しすると電源がオフになります

3.3.2. 音量調節

音量を調節することができます。

- 電源を入れると、ホーム画面の上部に現在の音量レベルが表示されます。
- 本体正面の「上ボタン」または「下ボタン」を押して、希望の音量に調節します。
- 音量は 0～4 の範囲で設定できます。
- 音量「0」はミュート（消音）となります。

3.3.3. トークオン／オフ

送信機は、トークボタンを使用して通話の開始や終了を行うことができます。

端末の ID 設定により、トーク機能の動作が異なります。

- 親機（ID：00）は、電源を入れるとすぐにホーム画面上部に送信可能状態を示すアイコン表示され、通話可能な状態になります。
  トークボタンを押すことで、トーク機能のオン／オフを切り替えることができます。
- 子機（ID：01）は、親機と同期すると通話可能な状態になります。
  このとき、トークボタンでトーク機能のオン／オフを切り替えることができます。
- 共有子機（ID：02）は、親機と同期していても常時送信状態にはなりません。
  トーク機能をオンにするには、トークボタンを押し続けている間のみ送信されます。
  他の ID:02端末が送信中の場合は、トークボタンを押しても送信できません。
- 受信機は、トーク機能を使用できず、受信専用となります。

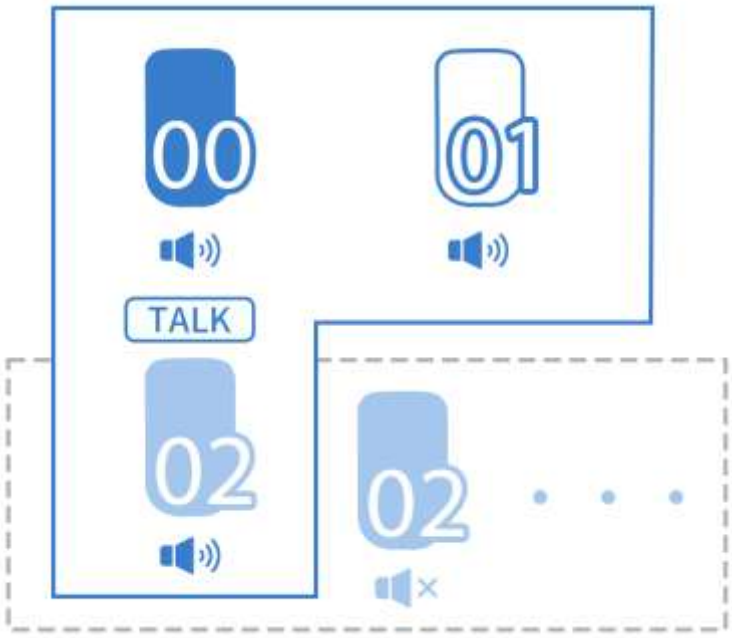
3.3.4. 共有通信方式（送信機のみ）

共有通信方式は、ID を「02」に設定した複数の端末同士で、チャンネルを共有して送信する方式です。

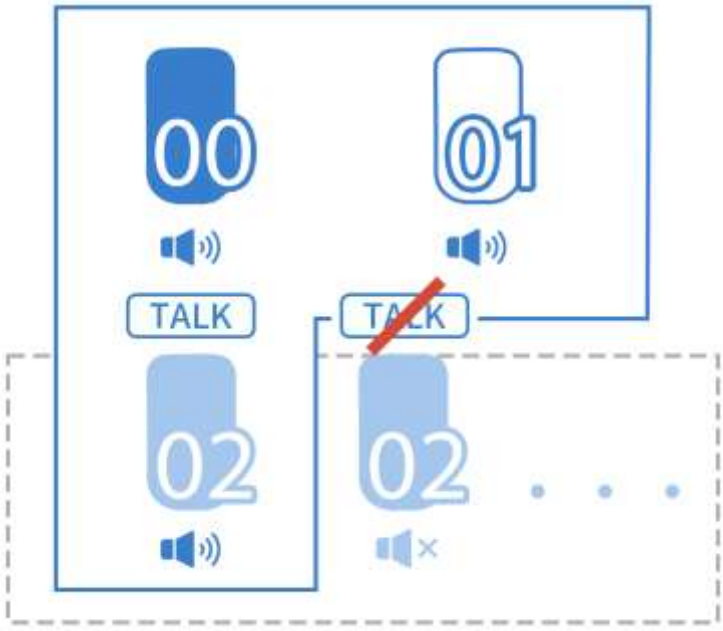
動作は一般的なトランシーバーと同様で、トークボタンを押している間のみ送信が可能です。

他の ID:02端末が送信中の場合は、その間送信することはできません。*

* 『他の ID:S 端末が送信中の場合は、その間送信することはできない』ことの具体例



トークボタンを押している間のみ送信が可能です。



他の「02」端末が送信中の時は、トークボタンを押しても送信できません。

3.4. サイドトーン設定

サイドトーンは、自分の話している声を自分のイヤホンマイクでモニターできる機能です。

サイドトーンのレベルを調整したり、オン／オフを切り替えたりすることができます。

【操作手順】

1. 端末の電源を入れます。
2. モードボタンを 3 秒以上長押しして、設定画面に入ります。
3. 設定画面でモードボタンを 2 回短く押すと、サイトトーン設定画面に移動します。
4. 本体正面の「上ボタン」または「下ボタン」を押して、サイドトーンを SO／SF*のいずれかに設定します。
   *SO はサイドトーンオンを示しており、SF はサイドトーンオフを示しています。

3.5. マイクゲイン設定

マイクの入力感度（音の拾いやすさ）を調整する機能です。

話し声の大きさや使用環境に応じて、音声が聞き取りやすくなるように設定します。

【操作手順】

1. 端末の電源を入れます。
2. モードボタンを 3 秒以上長押しして、設定画面に入ります。
3. 設定画面でモードボタンを 3 回短く押すと、マイクゲイン設定画面に移動します。
4. 本体正面の「上ボタン」または「下ボタン」を押して、マイクゲインの値を C1～C8 の範囲で調整します。
   （値を上げると小さな声も拾いやすくなりますが、周囲の雑音も入りやすくなります。）
5. 設定を完了するには、モードボタンを 3 秒以上長押ししてホーム画面に戻します。

4.製品の仕様

型番	FT-2450GT(送信機)	FT-2450GR(受信機)
同時通話(最大人数)	3 人	-
変調方式	GFSK	GFSK
通信方式	FHSS / TDMA	FHSS / TDMA
通信距離	100m (L.O.S)	100m (L.O.S)
周波数	2.4GHz (2407MHz ~ 2476MHz)	2.4GHz (2407MHz ~ 2476MHz)
グループ数	35 グループ	35 グループ
送信出力	3mW/MHz	-
防水防塵	なし	なし
動作温度範囲	0℃~45℃	0℃~45℃
電池容量	1,200mAh	1,200mAh
電池種別	リチウムポリマー	リチウムポリマー
連続使用時間	12 時間	15 時間
充電時間	7 時間	7 時間
サイズ	87mm(H)x 50mm(W)x 18mm(D)	87mm(H)x 50mm(W)x 18mm(D)
重量	68g	68g
認証	TELEC 認証:あり	TELEC 認証:あり
付属品	・本体・ピンマイク・ネックストラップ ・USB 充電ケーブル	・本体・片耳イヤホン・ネックストラップ ・USB 充電ケーブル

5.困った時のセルフチェック

5.1. 通信ができない場合

- 電源は正しくオンになっていますか？ ▸▸3.3.1
- 通信相手とチャンネルは一致していますか？ ▸▸3.2.5 をご覧ください。
- 通信相手と ID が重複していませんか？ ▸▸3.2.3 をご覧ください。
- 同一のグループ内にマスター機(ID:M)は設定されていますか？ ▸▸3.2.3 をご覧ください。
- トークボタンは押されていますか？ ▸▸3.3.3 をご覧ください。
- (ID:S の場合)他の ID:S 端末で送信をしていませんか？ ▸▸3.2.4 をご覧ください。
- イヤホンマイクはしっかり奥まで差し込まれていますか？
- 音量設定が「0」になっていませんか？ ▸▸3.3.2 をご覧ください。
- 上記をお試しいただいても改善しない場合は、本体の電源を一度切り、数秒おいてから再度電源を入れてください。▸▸3.3.1

5.2. 音質が悪い場合

- イヤホンマイクはしっかり奥まで差し込まれていますか？
- マイクゲイン設定の値は適切ですか？雑音が多い場合は値を下げてお試しください。 ▸▸3.5
- イヤホンのケーブルが断線したりマイク部分の損傷がないか確認してください。

5.3. その他の確認ポイント

- バッテリー残量は十分ですか？
- 防水・防塵性能を損なう状態で使用していませんか？
- 本体やイヤホン、マイクに異物や水滴が付着していませんか？

6.お問い合わせについて

本製品に関するお問い合わせは、内容に応じて次の窓口へご連絡ください。

6.1. 操作方法・設定に関するお問合せ

お買い上げの店舗へお問い合わせください。

6.2. 修理・保証対応に関するお問合せ

お買い上げの販売店へお問い合わせください。

保証書・修理について ▸▸2.5 をご覧ください。

6.3. 製品仕様・技術情報に関するお問合せ（販売代理店様向け）

国内総代理店 ： 株式会社城山 Field TALK＋事務局

・電話番号：03-5793-7110

・お問合せサイト：https://fieldtalk.shiroyama.co.jp/